

タットン会

通信

2012.
6. 16

タットン会ホームページ **タットン会** と入力すると検索でき、会の趣旨や開催日時などが確認できます。また、「ボランティアセンター 046 (825) 0017」で、日程を確認することもできます。

※ 活動中などの写真掲載等をご辞退なさる方は、事務局員にお申し出ください！(事務局は青バッチです)

(5/19 の参加費は6, 000 円 義援金は3, 329 円でした。 参加者は、総勢54名でした。)



11年目 111回 11時11分



11年目のスタート、111回目のタットン会 5月19日は、県立保健福祉大学の新一年生5名と中学生・一般のボラさんの初参加もあり、新しい幕開けとなりました。4月は行わないで、二ヶ月ぶりのタットン会～体育館の準備も、学生・事務局により、問題なく行えました。心配なのは、体育館の鍵は学生しか借りる事ができません。しかし、川崎から井口君、茅ヶ崎から廣江さんが朝早くに駆けつけてくれたおかげで、無事に体育館が開けられ準備をすることができました。

感謝感謝です！

さて、チーフは県大新二年生の井口君と小田谷さん（写真左）。皆さんへの声かけも非常にスムーズ。笑顔でハイタッチの見本を示すと、自然にみんなの笑顔も増えました。「この分だと、学生にすべてを任せるのも…時間の問題ですね！？」と副代表の孝さんとも話していました。

この日、とっても久しぶりに元県大HSCサークル代表者の荏原ナース（写真右）も、夜勤明けの中駆けつけてくれて、とっても嬉しかったです。



10年目最後の3月のタットン大会時では、5月の予定が決まっていなく、5月の予定をお伝えすることができませんでした。

それでも関わらず、5月のタットン会に54名の仲間が集まってくれました。多くの方がホームページを見てください確認したこと。また、家にパソコンがなくても、市役所に行きホームページを検索してくださった方もおり、ホームページの有り難さを改めて感じました。

11年目、111回目の11時11分には、みんなでパラシュートを飛ばして喜びを分かち合いました。



車いすで来た仲間も、車いすを使わずに立ち上がり、転がし卓球を楽しんでいる場面がみられ～とっても嬉しかったです！！！

タットン会後、午後からの「サポホリ」（サポートホリデイの略）にもタットン仲間が数名参加しています。久しぶりに私も行ってみました。「サポホリ」とは、簡単に言えばボランティアとチャレンジャーさんが遊んでいる間に、保護者が買い物など自由な時間を過ごすことができる支援かな！？

朝早く体育館の鍵開けをしてくれた学生達も、一日中ボランティアをしていました！ 体力的にも、精神的にも苦しい状況の中でも笑顔を振りまいて…本当に頭が下がりました。

感想・参加者カード・気がついたこと!!! チャレンジャーさん19名参加

- ※1 前半は車いすで転がし卓球をやりました。専用のラケットはなかったですが、ラリーをすることができました。後半は、車いすではなく立ってやりました（本人の希望）。上手に打てると笑ってくれました。最後の方に、バドミントンにも挑戦しました。だんだんと腕が使えるようになって、強く打てるようになりました！立ってやった方が、目線が高くなってやりやすそうでした。（H様）
- ※2 今日は卓球に取り組みました（なんと、一年ぶり！）。あちこち気が散ることはありましたが、テープル・床卓球共にがんばっていました…。（K様）
- ※3 コンスタントに50回は続けます（バドミントン）。今日は121回の新記録達成です。次回は、前後左右に動かしてみたいと思います。色々なこだわりがありながらも、それを乗り越えていることに成長を感じます。（W様）
- ※4 周りを気にしながらも、最高16回のラリー（卓球）。時々、気晴らし？の大振りをしながらも…。途中お隣さんと軽く接触！？ 大丈夫そうでしたが、気になり台替え…も楽しかったです。（K様）

タットン会

パート 68

タットン会の皆さん、お久しぶりです。

前回久しぶりに会に参加でき、それが記念すべき111回☆学生さんが工夫してくださり、素敵な記念写真にうつることができますで光栄でした。大学時代からタットン会に関わりはじめてから、約6年。

仕事を初めてからは、年に数回しか行けていませんが、その影響かチャレンジャーさんボランティアさんの変化や成長をひしひし感じます。チャレンジャーさん同士で教え合うという姿も見えており、私自身はどちらかといえば教わっている方です…(笑)

現在、私は社会人4年目です。仕事にもようやく慣れ、自分の時間=余暇をようやくゆっくり過ごせるようになった気がします。思えば、1年目の時の休みは疲れて家でゴロゴロしたりが多く、ふと振り返ると「1週間、職場の人との会話しかない！」という状態で、就職してから自分の関わる人や世界が狭くなっていた気がしました。仕事を始めると『職場と家の往復』になり、関わる人が少なくなりがちです。

休みの日に余暇を過ごせる人や場所があるということは、『職場と家の往復』という生活からちょっと抜け出し、様々な人との関わりをもつことにつながるんだなあと思いました。

ぐうたら過ごす休みも素敵ですが、気の合う仲間と汗を流せるタットン会という場がいかに貴重なものなのか実感した今日この頃でした…。

事務局 菊原優子

《 本日 6月16日の時程 チーフ 廣瀬・中川 》

9:30 ペア組（カード確認）・体操、各種目へ

10:20 休憩

10:35 後半の部

11:05 パラシュート・片づけ・モップ、感想カード記入

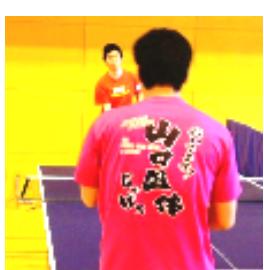
11:20 手話コーナー・けがの確認・感想

11:40頃 解散（時間は多少前後します）

新しい仲間！



モップ
掃除！



《 2012年度の予定 》

113回目 7/21 決定

114回目 8/25 決定

115回目 9/8 決定

116回目 10/13or20or27

117回目 11/17or24

118回目 12/15or22

2013年 119回目 1/19or26

120回目 2/16or23

121回目 3/16or23or30

文責 佐藤一雄